

## たくさんの友達と楽しむ方法を考えよう！

預かり保育の中では、年中さん、年長さんだけで過ごす時間が少しあります。

みんなで集まって、各自荷物準備などを行った後は、天気がいい日は外で遊ぶ日が多いのですが、その日の子供たちの様子によってはみんなでゲーム大会などをして過ごしています。

預かり保育がはじまったばかりの頃は、‘ゲームがしたい’という気持ちのみだったので、保育者が子供たちの声をひろって、‘クラスで過ごすよりもたくさんのお友達と一緒に遊べるもの’を考え始めました。保育者たちも安全に留意しながら、参加したみんなが楽しい時間を過ごせるように、新しいルールを考え始めました。

中でも人気のゲームは‘だるまさんがたくさんいるだるまさんころんだ’‘二重円のいすとりゲーム’‘みんなでハンカチ落とし’‘丸くなるだけでも楽しくなっちゃうかごめかごめ’などです。これらのゲームが決まるまで、時にはなかなか話し合いがすすまないこともありました。うまくいかない、でもみんなで楽しむには…と考え、試行錯誤しながらもようやく決まったルールなので、時には斬新なルールのものもありますが、みんな生き生きと楽しんでいます。

3学期の今は子供たちから「みんな～してみようよ」という声も多くでるようになり、保育者がいなくても‘みんなでこんなことしてみたい。そうするには…’と次のことまで考えるようになってきています。預かり保育の時間も年長さん中心に生活が営まれるようになってきていることを感じ、嬉しい毎日です。

預かり保育 市川

